

平成 2 9 年度

平成 29 年度 百沢弥生線消融雪設備測量・設計業務

特 記 仕 様 書

建設部道路維持課

第 1 章 総 則

第 1 条 共通仕様書の適用

本業務の履行にあたっては、青森県県土整備部制定「設計業務等共通仕様書(平成 28 年 10 月 1 日以降)」、「測量業務共通仕様書(平成 28 年 10 月 1 日以降)」及び日本測量協会制定「公共測量作業規定の準則(平成 28 年 3 月 31 日改正)」によるほか、特記仕様書にもとづき実施しなければならない。

共通仕様書と特記仕様書が一致しない条項は、特記仕様書が優先される。

第 2 条 委託業務日数又は履行期限

1. 業務日数 日間
2. 履行期限 平成 30 年 2 月 28 日

第 3 条 照査技術者

本業務では、照査技術者を配置すること。

第 4 条 業務内容

業務内容は、委託内容(別表-1)及び図面のとおりであり、市道百沢弥生線の温泉熱を利用した融雪設備及び伏流水を利用した散水消雪設備の詳細設計とそれに関わる測量を行うものである。

第 5 条 打ち合わせ等

本業務における打ち合わせは、業務着手時・中間打合せ・成果品納入時とし、3 回とする。

第 6 条 業務計画書

本業務における業務計画書は、契約後 15 日以内に作成し、監督員に提出するものとする。

第 7 条 資料等の貸与

貸与する図書及びその他の関係書類は、下記のとおりとする。

○平成 28 年度 岩木地区通年型面的熱利用モデル事業化計画策定業務 報告書

.....
.....

第 8 条 履行報告

受注者は、契約書第 14 条の規定に基づき、履行状況を別に定める様式に基づき作成し、監督員に提出するものとする。

第 9 条 「参考資料」

特記仕様書のほかに提示する「参考資料」は、入札参加業者の迅速な見積りに対しての一資料であり、委託契約上は拘束力を生じさせるものではないことに留意すること。

第 10 条 その他

特記仕様書に定めのない疑義が生じた場合は速やかに監督員と協議するものとする。

第 2 章 業 務 内 容

第 1 条 業務条件および設計条件

業務条件及び設計条件は、下記のとおりとする。

1) 測量業務 1 式

①基準点測量

- ・ 3 級基準点測量 永久標識設置なし(伐採なし)
- ・ 4 級基準点測量 永久標識設置なし(伐採なし)

②現地測量

- ・ 現地測量 平地・耕地 S=1/500 A=0.0052km²

③路線測量

- ・ 作業計画
- ・ 現地踏査 平地・耕地 交通量 0～1,000 台未満/12 時間
- ・ 仮 BM 設置測量 平地・耕地 交通量 0～1,000 台未満/12 時間
- ・ 縦断測量 平地・耕地 交通量 0～1,000 台未満/12 時間
- ・ 横断測量 平地・耕地 交通量 0～1,000 台未満/12 時間
曲線数 0、測点間隔 20m、測量幅 45m未満

④用地測量

- ・ 作業計画
- ・ 公図等の転写 耕地
- ・ 土地登記簿調査 耕地

2) 設計業務 1 式

①現地調査

- ・ 現地調査

②融雪設備(熱交換方式)詳細設計 A=420m²

- ・ 設計計画
- ・ 基本事項
- ・ 詳細事項
- ・ 設計計算
- ・ 設計図
- ・ 材料計算
- ・ 照査
- ・ 概算

③消雪設備(伏流水)詳細設計 A=2,700m²

- ・ 設計計画
- ・ 基本事項
- ・ 詳細事項
- ・ 設計計算
- ・ 設計図
- ・ 材料計算
- ・ 照査
- ・ 概算

第2条 現地調査

現地既設構造物や温泉利用状況・伏流水利用状況を把握し、融雪(消雪)設備設計に必要な現地の状況を把握するとともに、写真を撮影し、調査結果を図面等に整理して提出するものとする。

第3条 設計計画

業務の目的・趣旨を把握したうえで、設計図書に示す業務内容を確認し、融雪及び消雪設備設計に必要な設計計画を行う。その際、既存融雪設備との取り扱い、温泉施設、伏流水施設等に留意して計画を行うこと。また、隣接する「あそべの森いわき荘」の設備更新事業との整合性を考慮すること。

第4条 基本事項

融雪及び消雪設備設計に必要な基本事項を検討する。その際、既存施設の劣化状況や損傷状況、路面の状況について検討すること。なお、基本事項は以下に示す項目とするが、現地調査結果等より監督員と協議のうえ決定する。

- ①既存施設(融雪面積、温泉流量、伏流水流量、路面状況、舗装構成等)
- ②気象条件の整理
- ③融雪必要熱量の算出(消雪必要水量の算出)
- ④熱源検討と融雪(消雪)工法の検討
- ⑤イニシャルコスト、ランニングコスト、CO2削減

第5条 詳細事項

融雪(消雪)設備の具体的な施設・規模・仕様等を検討する。その際、経済性や維持管理性、施設整備費など総合的に検討すること。なお、詳細事項は以下に示す項目とするが、基本事項や現地調査結果等より監督員と協議のうえ決定する。

- ①システムシステムの検討(温泉熱交換式、散水消雪方式)
- ②熱源設備(容量、設置場所)の選定
- ③受電設備及び制御方法の検討

第6条 設計計算

融雪(消雪)設備計画に必要な融雪(消雪)量、融雪(消雪)時間、熱源設備、ポンプ容量等を検討・計算すること。なお、各種計算手法等については、技術指針、既往実績等から監督員と協議のうえ決定する。

第7条 設計図

以下の図面を作成すること。また、工事発注に際して留意すべき設計条件等は、図面に記載すること。なお、図面作成にあたっては、サイズ・様式は監督員と協議のうえ決定する。

○設備平面図、設備配置図、設備詳細図、配管等詳細図、舗装復旧図、その他工事に必要な図面一式

第8条 材料計算

決定した設備・構造に対して数量算出要領(案)平成29年度版に基づき、項目毎・工区毎に数量の算出を行うこと。なお、上記要領に該当しない工種・項目が生じた場合は、監督員と協議のうえ決定する。

第9条 照査

下記に示す事項を標準として照査を行うこと。

- ・基本条件の決定に際し、現地状況の他、基礎情報を収集・把握しているかの確認を行い、その内容が適切であるかについて照査を行う。特に、既存の融雪設備の把握、温泉の把握、伏流水の把握、融雪(消雪)基本条件等については、設計の目的に対応した情報が得られるかの確認を行う。
- ・地形、土地利用、周辺整備、支障物件となる構造物等が設計計画に反映されているかの照査を行う。
- ・設計細部条件の検討・整理結果及び主要計画図について照査を行う。
- ・設計図、数量の正確性、適切性及び整合性に着目し照査を行う。

第10条 概算

決定した設備・構造を基に算出した数量計算書から、工事費を把握するための概算工事費を算出すること。その際、適応歩掛・設計単価については、監督員と協議のうえ決定する。

第11条 報告書作成

本業務において検討した業務内容を包括的に整理し提出すること。

第12条 地下埋設物調査

地下及び地上に埋設・架線されている上・下水道、ガス、N T T、電力等を調査し、設計図面に反映させること。

第13条 提出書類

共通仕様書に定める提出書類のほか、別表に定めるとおりとする。

別 表

(1) 契約書に基づいて提出する書類

| 提出先 | 名 称 | 提 出 期 日 | 部数 | 条項 |
|------|-------------------|---------------------|----|-----|
| 監督職員 | 業 務 着 手 届 ・ 工 程 表 | 契 約 締 結 後 1 0 日 以 内 | 1 | 2条 |
| 監督職員 | 主 任 技 術 者 届 | 契 約 後 遅 滞 な く | 1 | 9条 |
| 監督職員 | 照 査 技 術 者 届 | 契 約 後 遅 滞 な く | 1 | 10条 |
| 監督職員 | 業 務 履 行 報 告 書 | 毎月1回、監督職員の指定日 | 1 | 14条 |
| 監督職員 | 業 務 完 成 検 査 申 請 書 | 業 務 完 了 時 | 1 | 30条 |
| 監督職員 | 業 務 引 渡 書 | 引 渡 の と き | 1 | 30条 |
| 監督職員 | 請 求 書 | 引 渡 の と き | 1 | 31条 |

(2) 仕様書に基づいて提出する書類

| 提出先 | 名 称 | 提 出 期 日 | 部数 | 条項 |
|------|-------------|--------------------------------------|----|--------|
| 監督職員 | 業 務 計 画 書 | 契 約 締 結 後 1 4 日 以 内 | 1 | 1112条 |
| 監督職員 | 業 務 打 合 簿 | そ の 都 度 | 1 | 1111条他 |
| 監督職員 | 照 査 報 告 書 | 業 務 完 了 後 | 1 | 1108条 |
| 監督職員 | テクリス登録内容確認書 | 請負金額100万円以上 契約後・変更・完了時 登録後速やかに | 1 | 1110条 |
| 監督職員 | 事 故 報 告 書 | 事 故 が 発 生 し た と き | 1 | 1132条 |

※ その他、必要に応じて提出する書類があるときは、その都度、提出するものとする。

第 3 章 成 果 品

第1条 成 果 品 の 提 出

成果品は共通仕様書で定める他、次のものを提出すること。また、電子データに関する様式等については、監督員と協議するものとする。その他必要な成果については、監督員と協議するものとする。

- 1) 報告書2部(紙媒体)
- 2) 電子データ2部(保存形式は「ワード、エクセル、P21」とする)

委託内容(別紙―1)

| 工種 | 種別 | 細別 | 単位 | 数量 | 摘要 |
|------|----------|-------------------|-----|--------|-----------|
| 諸条件 | 地形 | 平地・耕地 | | | |
| | 交通量 | 0～1,000 台未満/12 時間 | | | |
| | 曲線数 | 0 | | | |
| | 測点間隔 | 20m | | | |
| | 測量幅 | 45m 未満 | | | |
| 測量業務 | 3 級基準点測量 | 永久標識設置なし、伐採なし | 点 | 1 | |
| | 4 級基準点測量 | 永久標識設置なし、伐採なし | 点 | 8 | |
| | 現地測量 | 現地測量(S=1/500) | km2 | 0.0052 | |
| | 路線測量 | 作業計画 | 業務 | 1 | |
| | | 現地踏査 | km | 0.52 | |
| | | 仮 BM 設置測量 | km | 0.52 | |
| | | 縦断測量 | km | 0.52 | |
| | | 横断測量 | km | 0.52 | |
| | 用地測量 | 作業計画 | 業務 | 1 | |
| | | 公図等の転写 | ha | 0.52 | |
| | | 土地登記簿調査 | ha | 0.52 | |
| 設計業務 | 現地調査 | 現地調査 | 箇所 | 1 | |
| | 融雪施設詳細設計 | 融雪設備(熱交換方式)詳細設計 | 式 | 1 | A=420m2 |
| | | 消雪設備(伏流水)詳細設計 | 式 | 1 | A=2,700m2 |
| | 打合せ協議 | | 業務 | 1 | N=3 回 |
| | 電子成果品作成 | | 式 | 1 | |

業 務 履 行 報 告 書

| | | | |
|------------|----------------------------|-----------|------------|
| 業務名 | | | |
| 期間 | ～ | | |
| 日付 | (月分) | | |
| 月 別 | 予定工程 % () は工程変更後 | 実施工程 % | 備 考 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| (記事欄) | | | |
| | | | |

※業務量による進捗率とする。

| | | | |
|--------|------|--------|---|
| 課 長 | 課長補佐 | 係 長 | 係 |
| | | | |

| | |
|-----------|--|
| 主任 技術者 | |
| | |